

令和2年度 保険料率等について

- | | | | |
|----|--------------------------------------|-------|-------|
| 1. | 令和2年度保険料率に関する論点及び運営委員会における意見 | | 1ページ |
| 2. | 協会けんぽ(医療分)の平成30年度決算を足元とした5年収支見通しについて | | 5ページ |
| 3. | 今後の保険料率に関する10年後までのシミュレーション | | 19ページ |
| 4. | 令和2年度都道府県単位保険料率のごく粗い試算 | | 24ページ |
| 5. | 宮城支部一人当たりの医療費 | | 25ページ |

1. 令和2年度平均保険料率に関する論点

1. 平均保険料率

「現状・課題」

- ✓ 協会けんぽの平成30年度決算は、収入が10兆3,461億円、支出が9兆7,513億円、収支差は5,948億円となり、準備金残高は2兆8,521億円で給付費等の3.8か月分（法定額は給付費等の1か月分）となった。
- ✓ これは、協会において、ジェネリック医薬品の使用促進、レセプト点検の強化など医療費適正化のための取組を着実に進めてきたことの効果に加え、診療報酬のマイナス改定や制度改正の影響（退職者医療制度の廃止）等により一時的に支出が抑制されたことなどによるものと考えられる。
- ✓ 一方、協会けんぽの財政は、医療費の伸びが賃金の伸びを上回るという財政の赤字構造が解消されていないことに加え、以下の観点などから、今後も予断を許さない状況にある。
 - ・高齢化の進展により、高齢者に係る医療費が今後も増大する見込みであり、特に、令和4年度以降、後期高齢者が急増するため、後期高齢者支援金の大幅な増加が見込まれること。
 - ・高額な医薬品や再生医療等製品の薬価収載が増加していくと見込まれること。
 - ・平成29年度半ば頃から被保険者数の伸びが急激に鈍化しており、賃金の動向も不透明であること。
- ✓ こうした状況も踏まえながら、今後の財政状況を見通す観点から、今回も5年収支見通し等の財政状況に関するシミュレーション（詳細はP.8～18参照）を行ったところ、保険料率10%を維持した場合であっても、数年後には準備金を取り崩さなければならぬ見通しとなっている。

【論点】

- 協会の財政構造に大きな変化がない中で、今後の5年収支見通しのほか、人口構成の変化や医療費の動向、後期高齢者支援金の増加などを考慮した中長期的な視点を踏まえつつ、令和2年度及びそれ以降の保険料率のあるべき水準について、どのように考えるか。

※ 支部長会議資料：令和元年9月10日運営委員会における意見（P3～4参照）

2. 都道府県単位保険料率を考える上での激変緩和措置の解消とインセンティブ制度の導入

《現状・課題》

- ✓ これまで段階的に激変緩和措置の解消を図っており、平成31年度の激変緩和率は8.6/10。政令で定められた激変緩和措置の解消期限は、「令和2年3月31日」（令和元年度末）とされていることから、令和2年度の拡大幅は1.4となり、解消期限どおりに激変緩和措置が終了となる。これにより、令和2年度以降の都道府県単位保険料率には、激変緩和措置が適用されないこととなる。
- ✓ 一方、平成30年度から本格実施しているインセンティブ制度については、平成30年度の実施結果が、令和2年度の都道府県単位保険料率に反映されることとなる。

【論点】

- 激変緩和措置について、政令で定められた解消期限（令和元年度末）までに終了できるよう、計画的に解消を進めてきたところであり、解消期限どおりに終了し、令和2年度は激変緩和措置を講じないことでよいか。
- インセンティブ制度について、本年11月に開催する運営委員会において、平成30年度実績の確定値を示し、当該実績に基づく評価が上位23位に該当する支部に対して、支部ごとの評価に応じた報奨金を付与することにより、保険料率の引下げを行うことでよいか。

3. 保険料率の変更時期

《現状・課題》

- ✓ これまでの保険料率の改定においては、都道府県単位保険料率へ移行した際（21年9月）及び政府予算案の閣議決定が越年した場合を除き、4月納付分（3月分）から変更している。

【論点】

- 令和2年度保険料率の変更時期について、令和2年4月納付分（3月分）からでよいか。

【令和2年度保険料率に関する運営委員の意見】

<p>小磯委員 (全国社会保険労務士会連合会前理事)</p>	<p>○ 保険料率変動するのは、制度の信頼性の低下につながる恐れがあるため、中長期的に見て安定的な財政運営が非常に重要である。激変緩和措置については、予定通り解消すべき。</p>
<p>小林委員 (全国赤帽軽自動車運送協同組合連合会会長)</p>	<p>○ 保険料率を引き下げた場合、その後引き上げる際の上げ幅が大きくなることから、慎重に議論する必要がある。また、社会保険の適用拡大、健保組合の動向等、社会情勢を勘案して検討すべき。</p> <p>○ 激変緩和措置の解消については異論なし。インセンティブ制度及び保険料率については、経済団体や労働団体を通じて幅広く周知広報すべき。</p>
<p>菅原委員 (法政大学経済学部教授)</p>	<p>○ 経済環境の変化が激しい時代において、10年先の状況を予測するのは難しく、当面は5年程度の期間で考えるのが妥当。</p> <p>○ 保険料率の検討に当たっては、高額な医療技術の増加、適用拡大による所得が低い被保険者の増加、健保組合の解散等、様々な要素を踏まえて検討すべき。ただし、高額薬剤については、薬価は高くても、完治する効果があるものもあるため、中長期的な医療費の節減効果も勘案する必要がある。</p> <p>○ なお、世代間の不均衡の是正、将来世代につけを回さない観点から、10%維持が妥当。</p>

【令和2年度保険料率に関する運営委員の意見】

<p>関戸委員 (神奈川県商工会連合会会長)</p>	<p>○ 消費税引き上げにより、事業主などの負担は益々厳しさを増し、今後、医療費及び後期高齢者に係る支援金の増大により、保険料率の引き上げを迫られる可能性が非常に高い。協会には、レセプト点検、ジェネリック医薬品の使用促進の施策を着実に実施いただきたいが、全て実施しても財政的なインパクトは小さい。抜本的な対応が必要であり、この厳しい現状を事業主などに知らしめ、政府やマスコミ、国民に対して幅広く訴え、議論を巻き起こしていただきたい。</p>
<p>西委員 (群馬県社会保険委員連合会 理事)</p>	<p>○ 今後の賃金上昇率・景気は不透明であり、10%維持が妥当。また、準備金が維持できるのであれば、今後数年についても、10%維持が妥当であるとする。</p>
<p>平川委員 (日本労働組合総連合会総合政策局総合局長)</p>	<p>○ 保険料率について、単年度で考えるか、中長期で考えるかは、足元の数字が一つの指標になると考える。以前、理事長から表明された中長期的に考えるというスタンスは一定程度定着してきており、支部評議会においては、そのスタンスに基づいて議論がされていると感じる。将来的には保険料率の引き上げも検討せざるを得ないとは思いますが、保険料率の上げ下げについては慎重に議論すべき。</p> <p>○ また、ジェネリック医薬品の使用促進や地域医療構想の実現に向けた意見発信等、保険者機能を高めていくことが重要であり、それによって、あるべき保険料率の議論の仕方も見えてくるのではないかと考える。</p>

協会けんぽ（医療分）の平成30年度決算を
足元とした収支見通し（令和1年9月試算）について

○ 試算の趣旨

- ・ 協会けんぽ（医療分）の平成30年度決算^(注)を足元として、一定の前提のもとに機械的に試算した令和2年度から6年度までの5年間の収支見通しを、今後の協会けんぽの財政運営の議論のための基盤資料としてお示しします。

（注）令和1年7月5日公表

1. 平成 30 年度の協会けんぽの決算について
 (令和 1 年 7 月 5 日公表)

協会けんぽの平成 30 年度の収支【医療分】

(単位：億円)

収 入	保険料収入	91,429
	国庫補助等 その他	11,850
	計	182
支 出	計	103,461
	保険給付費	60,016
	前期高齢者納付金	15,268
	後期高齢者支援金	19,516
	退職者給付拠出金	208
	その他	2,505
	計	97,513
単年度収支差		5,948
準備金残高		28,521
保険料率		10.0%

(注) 協会会計と国の特別会計との合算ベースである。

2. 5年収支見通し（令和2～6年度）について

○ 平成30年度の協会けんぽ（医療分）の決算を足元とし、一定の前提をおいて、5年間の収支見通し（機械的試算）を行った。

○ 今後の被保険者数等については、次の通りとした。

- ① 令和1, 2年度については、協会けんぽの実績に基づいて推計を行った。
- ② 令和3年度以降については、「日本の将来推計人口」(平成29年4月国立社会保障・人口問題研究所)の出生中位(死亡中位)を基礎として推計を行った。

○ 今後の賃金上昇率については、次の通りとした。

- ① 令和1, 2年度については、現状の傾向が続くという前提の下、平成30年度決算等の直近の協会けんぽの実績から、令和1年度0.8%、2年度0.9%と見込んだ。
- ② 令和3年度以降については、以下の3ケースの前提をおいた。

	令和3(2021)年度	4(2022)	5(2023)	6(2024)
I 1.2% ¹⁾ で一定	1.2	1.2	1.2	1.2
II 0.6% ²⁾ で一定	0.6	0.6	0.6	0.6
III 0.0%で一定	0.0	0.0	0.0	0.0

(単位 %))

注：1) 平均標準報酬月額（年度累計）の増減率の過去10年における最大値（平成28年4月の標準報酬月額の上限改定の影響（+0.5%）を除く）である平成30年度の値。

2) 平均標準報酬月額（年度累計）の増減率の過去10年平均（平成28年4月の標準報酬月額の上限改定の影響（+0.5%）を除く）を基本としつつ、平成21～23年度の不況に伴う賃金水準の低下を一時的な要因とみなして除外し、過去7年平均とした。

- 今後の医療給付費については、次の通りとした。
- ① 令和1, 2年度の加入者一人当たり伸び率については、協会けんぽの実績から、令和1年度2.1%、2年度2.4%。(消費税の引上げに伴う影響を含む)と見込んだ。
- ② 令和3年度以降の加入者一人当たり伸び率については、平成27～30年度(4年平均)の協会けんぽなどの次の年齢階級別医療費の伸びの平均(実績)を使用した。

(単位 %)	
75歳未満 ¹⁾	2.1
75歳以上(後期高齢者支援金の推計に使用)	0.2 ²⁾

注：1) 団塊の世代が70歳代へ移行している影響で、70～74歳の年齢階級について、平均年齢が低下し1人当たりの医療費が低下している。この一時的な特殊要因を除去するため、70歳未満と70～74歳に分けていた1人当たりの医療費を75歳未満に改める。

2) 平成30年度実績が平成31年2月までしか公表されていないため、平成30年度については11か月分の伸び▲0.3%を用いて平均を算出している。

- 現金給付は、給付の性格に応じ、被保険者数等及び総報酬額の見通しを使用した。
- 保険料率は以下のケースについて試算を行った。
- ① 現在の保険料率10%を据え置いたケース
- ② 均衡保険料率
- ③ 保険料率を引下げた複数のケース

3. 試算結果の概要

○現在の保険料率（10％）を据え置いた場合

(単位：億円)

賃金上昇率		2019年度 (令和元年度)	2020 (2)	2021 (3)	2022 (4)	2023 (5)	2024 (6)
I 1. 2％で一定	保険料率	10.0%	10.0%	10.0%	10.0%	10.0%	10.0%
	収支差 準備金	5,300 33,900	4,700 38,500	3,300 41,800	2,800 44,600	2,100 46,700	1,600 48,200
II 0. 6％で一定	保険料率	10.0%	10.0%	10.0%	10.0%	10.0%	10.0%
	収支差 準備金	5,300 33,900	4,700 38,500	2,700 41,200	1,800 43,000	600 43,600	▲400 43,100
III 0. 0％で一定	保険料率	10.0%	10.0%	10.0%	10.0%	10.0%	10.0%
	収支差 準備金	5,300 33,900	4,700 38,500	2,200 40,700	700 41,400	▲900 40,500	▲2,500 38,000

○均衡保険料率（単年度収支が均衡する保険料率）

賃金上昇率		2020年度 (令和2年度)	2021 (3)	2022 (4)	2023 (5)	2024 (6)
I 1. 2％で一定	賃金上昇率	9.5%	9.7%	9.7%	9.8%	9.8%
II 0. 6％で一定	賃金上昇率	9.5%	9.7%	9.8%	9.9%	10.0%
III 0. 0％で一定	賃金上昇率	9.5%	9.8%	9.9%	10.1%	10.3%

○均衡保険料率を踏まえ保険料率を変更した場合

①2020年度以降 9.9%		(単位：億円)					
資金上昇率	2019年度 (令和元年度)	2020 (2)	2021 (3)	2022 (4)	2023 (5)	2024 (6)	
I 1.2% τ -一定	保険料率	10.0%	9.9%	9.9%	9.9%	9.9%	
	収支差 準備金	5,300 33,900	3,700 37,500	2,300 39,800	1,800 41,600	1,100 42,700	600 43,200
II 0.6% τ -一定	保険料率	10.0%	9.9%	9.9%	9.9%	9.9%	
	収支差 準備金	5,300 33,900	3,700 37,500	1,700 39,300	800 40,000	400 39,600	1,400 38,200
III 0.0% τ -一定	保険料率	10.0%	9.9%	9.9%	9.9%	9.9%	
	収支差 準備金	5,300 33,900	3,700 37,500	1,200 38,700	300 38,400	1,900 36,500	3,400 33,100

②2020年度以降 9.8%		(単位：億円)					
I 1.2% τ -一定	保険料率	10.0%	9.8%	9.8%	9.8%	9.8%	
	収支差 準備金	5,300 33,900	2,700 36,500	1,300 37,800	800 38,600	100 38,600	400 38,200
II 0.6% τ -一定	保険料率	10.0%	9.8%	9.8%	9.8%	9.8%	
	収支差 準備金	5,300 33,900	2,700 36,500	700 37,300	200 37,000	1,400 35,600	2,400 33,200
III 0.0% τ -一定	保険料率	10.0%	9.8%	9.8%	9.8%	9.8%	
	収支差 準備金	5,300 33,900	2,700 36,500	200 36,700	1,200 35,500	2,900 32,600	4,400 28,200

③2020年度以降 9.7%		(単位：億円)					
I 1.2% τ -一定	保険料率	10.0%	9.7%	9.7%	9.7%	9.7%	
	収支差 準備金	5,300 33,900	1,700 35,500	300 35,800	200 35,600	1,000 34,600	1,500 33,200
II 0.6% τ -一定	保険料率	10.0%	9.7%	9.7%	9.7%	9.7%	
	収支差 準備金	5,300 33,900	1,700 35,500	300 35,300	1,200 34,000	2,400 31,600	3,400 28,300
III 0.0% τ -一定	保険料率	10.0%	9.7%	9.7%	9.7%	9.7%	
	収支差 準備金	5,300 33,900	1,700 35,500	800 34,700	2,200 32,500	3,900 28,700	5,400 23,300

④2020年度以降 9.6%		(単位：億円)					
I 1.2% τ -一定	保険料率	10.0%	9.6%	9.6%	9.6%	9.6%	
	収支差 準備金	5,300 33,900	700 34,500	700 33,800	1,200 32,600	2,000 30,600	2,500 28,200
II 0.6% τ -一定	保険料率	10.0%	9.6%	9.6%	9.6%	9.6%	
	収支差 準備金	5,300 33,900	700 34,500	1,300 33,300	2,200 31,100	3,400 27,700	4,400 23,300
III 0.0% τ -一定	保険料率	10.0%	9.6%	9.6%	9.6%	9.6%	
	収支差 準備金	5,300 33,900	700 34,500	1,800 32,700	3,200 29,500	4,800 24,700	6,300 18,400

⑤2020年度以降 9.5%		(単位：億円)					
I 1.2% τ -一定	保険料率	10.0%	9.5%	9.5%	9.5%	9.5%	
	収支差 準備金	5,300 33,900	300 33,500	1,700 31,800	2,200 29,600	3,000 26,600	3,500 23,100
II 0.6% τ -一定	保険料率	10.0%	9.5%	9.5%	9.5%	9.5%	
	収支差 準備金	5,300 33,900	300 33,500	2,200 31,300	3,200 28,100	4,400 23,700	5,300 18,300
III 0.0% τ -一定	保険料率	10.0%	9.5%	9.5%	9.5%	9.5%	
	収支差 準備金	5,300 33,900	300 33,500	2,800 30,800	4,200 26,600	5,800 20,800	7,300 13,500

○保険料率：均衡保険料率

○賞金の伸び：2021年度以降1.2%

(単位：億円)

区分	2019年度 (令和元年度)	2020 (2)	2021 (3)	2022 (4)	2023 (5)	2024 (6)
収入						
保険料収入(医療分)	96,100	94,700	96,600	97,500	98,600	99,400
国庫補助等(医療分)	12,100	11,800	12,200	12,500	12,600	12,800
その他	600	200	200	200	200	200
計	108,800	106,700	108,900	110,100	111,300	112,300
支出						
保険給付費	63,600	66,800	67,700	68,200	68,600	69,000
前期高齢者納付金	15,200	15,300	15,700	15,600	15,300	15,000
後期高齢者支援金	21,000	21,400	22,300	23,200	24,200	25,100
退職者給付拠出金	0	0	0	0	0	0
その他	3,600	3,200	3,200	3,200	3,200	3,200
計	103,500	106,700	108,900	110,100	111,300	112,300
収支差	5,300	0	0	0	0	0
年度末準備金残高	33,900	33,900	33,900	33,900	33,900	33,900
保険料率	10.0%	9.5%	9.7%	9.7%	9.8%	9.8%

○賞金の伸び：2021年度以降0.6%

(単位：億円)

区分	2019年度 (令和元年度)	2020 (2)	2021 (3)	2022 (4)	2023 (5)	2024 (6)
収入						
保険料収入(医療分)	96,100	94,700	96,600	97,300	98,300	99,000
国庫補助等(医療分)	12,100	11,800	12,200	12,500	12,800	13,000
その他	600	200	200	200	200	200
計	108,800	106,700	108,900	110,100	111,200	112,200
支出						
保険給付費	63,600	66,800	67,700	68,100	68,500	68,900
前期高齢者納付金	15,200	15,300	15,700	15,600	15,300	15,000
後期高齢者支援金	21,000	21,400	22,300	23,200	24,200	25,100
退職者給付拠出金	0	0	0	0	0	0
その他	3,600	3,200	3,200	3,200	3,200	3,200
計	103,500	106,700	108,900	110,100	111,200	112,200
収支差	5,300	0	0	0	0	0
年度末準備金残高	33,900	33,900	33,900	33,900	33,900	33,900
保険料率	10.0%	9.5%	9.7%	9.8%	9.9%	10.0%

○賞金の伸び：2021年度以降0.0%

(単位：億円)

区分	2019年度 (令和元年度)	2020 (2)	2021 (3)	2022 (4)	2023 (5)	2024 (6)
収入						
保険料収入(医療分)	96,100	94,700	96,500	97,200	98,000	98,700
国庫補助等(医療分)	12,100	11,800	12,200	12,600	13,000	13,200
その他	600	200	200	200	200	200
計	108,800	106,700	108,900	110,000	111,100	112,000
支出						
保険給付費	63,600	66,800	67,700	68,100	68,400	68,800
前期高齢者納付金	15,200	15,300	15,700	15,600	15,300	15,000
後期高齢者支援金	21,000	21,400	22,300	23,200	24,200	25,100
退職者給付拠出金	0	0	0	0	0	0
その他	3,600	3,200	3,200	3,200	3,200	3,200
計	103,500	106,700	108,900	110,000	111,100	112,000
収支差	5,300	0	0	0	0	0
年度末準備金残高	33,900	33,900	33,900	33,900	33,900	33,900
保険料率	10.0%	9.5%	9.8%	9.9%	10.1%	10.3%

○保険料率 ; 2020年度以降9.9%

○賞金の伸び; 2021年度以降1.2%

(単位: 億円)

区分	2019年度 (令和元年度)	2020 (2)	2021 (3)	2022 (4)	2023 (5)	2024 (6)
収入						
保険料収入(医療分)	96,100	98,400	98,900	99,300	99,600	99,900
国庫補助等(医療分)	12,100	11,800	12,200	12,500	12,600	12,800
その他	600	200	200	200	200	200
計	108,800	110,400	111,200	111,900	112,400	112,900
支出						
保険給付費	63,600	66,800	67,700	68,200	68,600	69,000
前期高齢者納付金	15,200	15,300	15,700	15,600	15,300	15,000
後期高齢者支援金	21,000	21,400	22,300	23,200	24,200	25,100
退職者給付拠出金	0	0	0	0	0	0
その他	3,600	3,200	3,200	3,200	3,200	3,200
計	103,500	106,700	108,900	110,100	111,300	112,300
収支差	5,300	3,700	2,300	1,800	1,100	600
年度末準備金残高	33,900	37,500	39,800	41,600	42,700	43,200
保険料率	10.0%	9.9%	9.9%	9.9%	9.9%	9.9%

○賞金の伸び; 2021年度以降0.6%

(単位: 億円)

区分	2019年度 (令和元年度)	2020 (2)	2021 (3)	2022 (4)	2023 (5)	2024 (6)
収入						
保険料収入(医療分)	96,100	98,400	98,300	98,100	97,800	97,600
国庫補助等(医療分)	12,100	11,800	12,200	12,500	12,800	13,000
その他	600	200	200	200	200	200
計	108,800	110,400	110,600	110,800	110,800	110,800
支出						
保険給付費	63,600	66,800	67,700	68,100	68,500	68,900
前期高齢者納付金	15,200	15,300	15,700	15,600	15,300	15,000
後期高齢者支援金	21,000	21,400	22,300	23,200	24,200	25,100
退職者給付拠出金	0	0	0	0	0	0
その他	3,600	3,200	3,200	3,200	3,200	3,200
計	103,500	106,700	108,900	110,100	111,200	112,200
収支差	5,300	3,700	1,700	800	▲400	▲1,400
年度末準備金残高	33,900	37,500	39,300	40,000	39,600	38,200
保険料率	10.0%	9.9%	9.9%	9.9%	9.9%	9.9%

○賞金の伸び; 2021年度以降0.0%

(単位: 億円)

区分	2019年度 (令和元年度)	2020 (2)	2021 (3)	2022 (4)	2023 (5)	2024 (6)
収入						
保険料収入(医療分)	96,100	98,400	97,700	96,900	96,100	95,300
国庫補助等(医療分)	12,100	11,800	12,200	12,600	13,000	13,200
その他	600	200	200	200	200	200
計	108,800	110,400	110,100	109,700	109,200	108,600
支出						
保険給付費	63,600	66,800	67,700	68,100	68,400	68,800
前期高齢者納付金	15,200	15,300	15,700	15,600	15,300	15,000
後期高齢者支援金	21,000	21,400	22,300	23,200	24,200	25,100
退職者給付拠出金	0	0	0	0	0	0
その他	3,600	3,200	3,200	3,200	3,200	3,200
計	103,500	106,700	108,900	110,000	111,100	112,000
収支差	5,300	3,700	1,200	▲300	▲1,900	▲3,400
年度末準備金残高	33,900	37,500	38,700	38,400	36,500	33,100
保険料率	10.0%	9.9%	9.9%	9.9%	9.9%	9.9%

○保険料率：2020年度以降9.8%

○賞金の伸び：2021年度以降1.2%

(単位：億円)

区分	2019年度 (令和元年度)	2020 (2)	2021 (3)	2022 (4)	2023 (5)	2024 (6)
収入						
保険料収入(医療分)	96,100	97,400	97,900	98,300	98,600	98,900
国庫補助等(医療分)	12,100	11,800	12,200	12,500	12,600	12,800
その他	600	200	200	200	200	200
計	108,800	109,400	110,200	110,900	111,400	111,900
支出						
保険給付費	63,600	66,800	67,700	68,200	68,600	69,000
前期高齢者納付金	15,200	15,300	15,700	15,600	15,300	15,000
後期高齢者支援金	21,000	21,400	22,300	23,200	24,200	25,100
退職者給付拠出金	0	0	0	0	0	0
その他	3,600	3,200	3,200	3,200	3,200	3,200
計	103,500	106,700	108,900	110,100	111,300	112,300
収支差	5,300	2,700	1,300	800	100	▲400
年度末準備金残高	33,900	36,500	37,800	38,600	38,600	38,200
保険料率	10.0%	9.8%	9.8%	9.8%	9.8%	9.8%

○賞金の伸び：2021年度以降0.6%

(単位：億円)

区分	2019年度 (令和元年度)	2020 (2)	2021 (3)	2022 (4)	2023 (5)	2024 (6)
収入						
保険料収入(医療分)	96,100	97,400	97,300	97,100	96,900	96,600
国庫補助等(医療分)	12,100	11,800	12,200	12,500	12,800	13,000
その他	600	200	200	200	200	200
計	108,800	109,400	109,600	109,800	109,800	109,800
支出						
保険給付費	63,600	66,800	67,700	68,100	68,500	68,900
前期高齢者納付金	15,200	15,300	15,700	15,600	15,300	15,000
後期高齢者支援金	21,000	21,400	22,300	23,200	24,200	25,100
退職者給付拠出金	0	0	0	0	0	0
その他	3,600	3,200	3,200	3,200	3,200	3,200
計	103,500	106,700	108,900	110,100	111,200	112,200
収支差	5,300	2,700	700	▲200	▲1,400	▲2,400
年度末準備金残高	33,900	36,500	37,300	37,000	35,600	33,200
保険料率	10.0%	9.8%	9.8%	9.8%	9.8%	9.8%

○賞金の伸び：2021年度以降0.0%

(単位：億円)

区分	2019年度 (令和元年度)	2020 (2)	2021 (3)	2022 (4)	2023 (5)	2024 (6)
収入						
保険料収入(医療分)	96,100	97,400	96,700	95,900	95,100	94,300
国庫補助等(医療分)	12,100	11,800	12,200	12,600	13,000	13,200
その他	600	200	200	200	200	200
計	108,800	109,400	109,100	108,800	108,300	107,600
支出						
保険給付費	63,600	66,800	67,700	68,100	68,400	68,800
前期高齢者納付金	15,200	15,300	15,700	15,600	15,300	15,000
後期高齢者支援金	21,000	21,400	22,300	23,200	24,200	25,100
退職者給付拠出金	0	0	0	0	0	0
その他	3,600	3,200	3,200	3,200	3,200	3,200
計	103,500	106,700	108,900	110,000	111,100	112,000
収支差	5,300	2,700	200	▲1,200	▲2,900	▲4,400
年度末準備金残高	33,900	36,500	36,700	35,500	32,600	28,200
保険料率	10.0%	9.8%	9.8%	9.8%	9.8%	9.8%

○保険料率 ; 2020年度以降9.7%

○費金の伸び：2021年度以降1.2%

(単位：億円)

区分	2019年度 (令和元年度)	2020 (2)	2021 (3)	2022 (4)	2023 (5)	2024 (6)
収入						
保険料収入(医療分)	96,100	96,400	96,900	97,300	97,600	97,900
国庫補助等(医療分)	12,100	11,800	12,200	12,500	12,600	12,800
その他	600	200	200	200	200	200
計	108,800	108,400	109,200	109,900	110,400	110,800
支出						
保険給付費	63,600	66,800	67,700	68,200	68,600	69,000
前期高齢者納付金	15,200	15,300	15,700	15,600	15,300	15,000
後期高齢者支援金	21,000	21,400	22,300	23,200	24,200	25,100
退職者給付拠出金	0	0	0	0	0	0
その他	3,600	3,200	3,200	3,200	3,200	3,200
計	103,500	106,700	108,900	110,100	111,300	112,300
収支差	5,300	1,700	300	▲200	▲1,000	▲1,500
年度末準備金残高	33,900	35,500	35,800	35,600	34,600	33,200
保険料率	10.0%	9.7%	9.7%	9.7%	9.7%	9.7%

○費金の伸び：2021年度以降0.6%

(単位：億円)

区分	2019年度 (令和元年度)	2020 (2)	2021 (3)	2022 (4)	2023 (5)	2024 (6)
収入						
保険料収入(医療分)	96,100	96,400	96,300	96,100	95,900	95,600
国庫補助等(医療分)	12,100	11,800	12,200	12,500	12,800	13,000
その他	600	200	200	200	200	200
計	108,800	108,400	108,700	108,800	108,800	108,800
支出						
保険給付費	63,600	66,800	67,700	68,100	68,500	68,900
前期高齢者納付金	15,200	15,300	15,700	15,600	15,300	15,000
後期高齢者支援金	21,000	21,400	22,300	23,200	24,200	25,100
退職者給付拠出金	0	0	0	0	0	0
その他	3,600	3,200	3,200	3,200	3,200	3,200
計	103,500	106,700	108,900	110,100	111,200	112,200
収支差	5,300	1,700	▲300	▲1,200	▲2,400	▲3,400
年度末準備金残高	33,900	35,500	35,300	34,000	31,600	28,300
保険料率	10.0%	9.7%	9.7%	9.7%	9.7%	9.7%

○費金の伸び：2021年度以降0.0%

(単位：億円)

区分	2019年度 (令和元年度)	2020 (2)	2021 (3)	2022 (4)	2023 (5)	2024 (6)
収入						
保険料収入(医療分)	96,100	96,400	95,700	95,000	94,200	93,300
国庫補助等(医療分)	12,100	11,800	12,200	12,600	13,000	13,200
その他	600	200	200	200	200	200
計	108,800	108,400	108,100	107,800	107,300	106,700
支出						
保険給付費	63,600	66,800	67,700	68,100	68,400	68,800
前期高齢者納付金	15,200	15,300	15,700	15,600	15,300	15,000
後期高齢者支援金	21,000	21,400	22,300	23,200	24,200	25,100
退職者給付拠出金	0	0	0	0	0	0
その他	3,600	3,200	3,200	3,200	3,200	3,200
計	103,500	106,700	108,900	110,000	111,100	112,000
収支差	5,300	1,700	▲800	▲2,200	▲3,900	▲5,400
年度末準備金残高	33,900	35,500	34,700	32,500	28,700	23,300
保険料率	10.0%	9.7%	9.7%	9.7%	9.7%	9.7%

○保険料率 ; 2020年度以降9.5%

○賞金の伸び：2021年度以降1.2%

(単位：億円)

区分	2019年度 (令和元年度)	2020 (2)	2021 (3)	2022 (4)	2023 (5)	2024 (6)
収入						
保険料収入(医療分)	96,100	94,400	94,900	95,300	95,600	95,900
国庫補助等(医療分)	12,100	11,800	12,200	12,500	12,600	12,800
その他	600	200	200	200	200	200
計	108,800	106,400	107,200	107,900	108,400	108,800
支出						
保険給付費	63,600	66,800	67,700	68,200	68,600	69,000
前期高齢者納付金	15,200	15,300	15,700	15,600	15,300	15,000
後期高齢者支援金	21,000	21,400	22,300	23,200	24,200	25,100
退職者給付拠出金	0	0	0	0	0	0
その他	3,600	3,200	3,200	3,200	3,200	3,200
計	103,500	106,700	108,900	110,100	111,300	112,300
収支差	5,300	▲300	▲1,700	▲2,200	▲3,000	▲3,500
年度末準備金残高	33,900	33,500	31,800	29,600	26,600	23,100
保険料率	10.0%	9.5%	9.5%	9.5%	9.5%	9.5%

○賞金の伸び：2021年度以降0.6%

(単位：億円)

区分	2019年度 (令和元年度)	2020 (2)	2021 (3)	2022 (4)	2023 (5)	2024 (6)
収入						
保険料収入(医療分)	96,100	94,400	94,300	94,100	93,900	93,600
国庫補助等(医療分)	12,100	11,800	12,200	12,500	12,800	13,000
その他	600	200	200	200	200	200
計	108,800	106,400	106,700	106,900	106,800	106,800
支出						
保険給付費	63,600	66,800	67,700	68,100	68,500	68,900
前期高齢者納付金	15,200	15,300	15,700	15,600	15,300	15,000
後期高齢者支援金	21,000	21,400	22,300	23,200	24,200	25,100
退職者給付拠出金	0	0	0	0	0	0
その他	3,600	3,200	3,200	3,200	3,200	3,200
計	103,500	106,700	108,900	110,100	111,200	112,200
収支差	5,300	▲300	▲2,200	▲3,200	▲4,400	▲5,300
年度末準備金残高	33,900	33,500	31,300	28,100	23,700	18,300
保険料率	10.0%	9.5%	9.5%	9.5%	9.5%	9.5%

○賞金の伸び：2021年度以降0.0%

(単位：億円)

区分	2019年度 (令和元年度)	2020 (2)	2021 (3)	2022 (4)	2023 (5)	2024 (6)
収入						
保険料収入(医療分)	96,100	94,400	93,800	93,000	92,200	91,400
国庫補助等(医療分)	12,100	11,800	12,200	12,600	13,000	13,200
その他	600	200	200	200	200	200
計	108,800	106,400	106,100	105,800	105,300	104,700
支出						
保険給付費	63,600	66,800	67,700	68,100	68,400	68,800
前期高齢者納付金	15,200	15,300	15,700	15,600	15,300	15,000
後期高齢者支援金	21,000	21,400	22,300	23,200	24,200	25,100
退職者給付拠出金	0	0	0	0	0	0
その他	3,600	3,200	3,200	3,200	3,200	3,200
計	103,500	106,700	108,900	110,000	111,100	112,000
収支差	5,300	▲300	▲2,800	▲4,200	▲5,800	▲7,300
年度末準備金残高	33,900	33,500	30,800	26,600	20,800	13,500
保険料率	10.0%	9.5%	9.5%	9.5%	9.5%	9.5%

(参考)

○ 被保険者数と総報酬額

被保険者数と総報酬額の粗い見通しは以下の通り。

被保険者数	2019年度	2020	2021	2022	2023	2024
	(令和元年度)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)
被保険者数	24,600	25,200	25,100	24,900	24,700	24,400

(単位：千人)

総報酬額

賃金上昇率	2019年度	2020	2021	2022	2023	2024
	(令和元年度)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)
I 1. 2%で一定	961,700	995,600	1,000,800	1,004,700	1,008,200	1,011,300
II 0. 6%で一定	961,700	995,600	994,900	992,800	990,300	987,500
III 0. 0%で一定	961,700	995,600	988,900	981,000	972,700	964,200

(単位：億円)

○ 法定準備金

協会けんぽは保険給付費や高齢者拠出金等（国庫補助の額を除く）の1か月分の準備金（法定準備金）を積み立てなければならぬ（健康保険法施行令第46条第1項）。

法定準備金として保有すべき額の粗い見通しは以下の通り。

賃金上昇率	2019年度	2020	2021	2022	2023	2024
	(令和元年度)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)
I 1. 2%で一定	7,800	8,100	8,400	8,600	8,700	8,800
II 0. 6%で一定	7,800	8,100	8,400	8,600	8,700	8,800
III 0. 0%で一定	7,800	8,100	8,400	8,600	8,700	8,700

(単位：億円)

3.今後の保険料率に関する10年後までのシミュレーション

【シミュレーション方法について】

- ・ 5年収支見通し(令和1年9月試算)と同様の前提をおいて、2020年度(令和2年度)以降、準備金残高が法定準備金(給付費等の1か月分)を確保している間、機械的に10%及び9.8%とし、それぞれについて法定準備金を下回る年度以降においては法定準備金を確保するために必要な料率に引き上げた上で(※)、2029年度までの見通しをシミュレーションしたものの。

※ 健康保険法施行令第46条第1項において、「協会は、毎事業年度末において、当該事業年度及びその直前の二事業年度内において行った保険給付に要した費用の額(前期高齢者納付金等、後期高齢者支援金等及び日雇拋出金並びに介護納付金の納付に要した費用の額(中略)を含み、法第五十三条及び第五十四条の規定による国庫補助の額を除く。)の一事業年度当たりの平均額の十二分の一に相当する額に達するまでは、当該事業年度の剰余金の額を準備金として積み立てなければならない。」とされている。

本シミュレーションはこの規定を参考として行うもの。

〈 5年収支見通し(令和1年9月試算)の前提 〉

- 今後の被保険者数等については、次の通りとした。
 - ① 令和1、2年度については、協会けんぽの実績に基づいて推計を行った。
 - ② 令和3年度以降については、「日本の将来推計人口」(平成29年4月 国立社会保障・人口問題研究所)の出生中位(死亡中位)を基礎として推計を行った。
- 今後の賃金上昇率については、次の通りとした。
 - ① 令和1、2年度については、現状の傾向が続くという前提の下、平成30年度決算等の直近の協会けんぽの実績から、令和1年度0.8%、2年度0.9%と見込んだ。
 - ② 令和3年度以降については、以下の3ケースの前提をおいた。

I 1.2%¹⁾で一定

II 0.6%²⁾で一定

III 0.0%で一定

注：1) 平均標準報酬月額(年度累計)の増減率の過去10年における最大値(平成28年4月の標準報酬月額の上限改定の影響(+0.5%)を除く)である平成30年度の値。

2) 平均標準報酬月額(年度累計)の増減率の過去10年平均(平成28年4月の標準報酬月額の上限改定の影響(+0.5%)を除く)を基本としつつ、平成21~23年度の不況に伴う賃金水準の低下を一時的な要因とみなして除外し、過去7年平均とした。

- 今後の医療給付費については、次の通りとした。
- ① 令和1、2年度の加入者一人当たり伸び率については、協会けんぽの実績から、令和1年度2.1%、2年度2.4%（消費税の引上げに伴う影響を含む）と見込んだ。
 - ② 令和3年度以降の加入者一人当たり伸び率については、平成27～30年度（4年平均）の協会けんぽなどの次の年齢階級別医療費の伸びの平均（実績）を使用した。

（単位 %）

75歳未満 ¹⁾	2.1
75歳以上（後期高齢者支援金の推計に使用）	0.2 ²⁾

注：1) 団塊の世代が70歳代へ移行している影響で、70～74歳の年齢階級について、平均年齢が低下し1人当たり医療費が低下している。この一時的な特殊要因を除去するため、70歳未満と70～74歳に分けていた1人当たり医療費を75歳未満に改める。

2) 平成30年度実績が平成31年2月までしか公表されていないため、平成30年度については11か月分の伸び▲0.3%を用いて平均を算出している。

- 現金給付は、給付の性格に応じ、被保険者数等及び総報酬額の見通しを使用した。

【Ⅰ. 賃金上昇率:2021年度以降 1.2%】

- ・ 現在の平均保険料率10%を維持した場合、仮に2020年度（令和2年度）以降の平均保険料率を9.8%に引き下げた場合のどちらの場合であっても、2029年度まで、準備金残高が法定準備金を上回る。

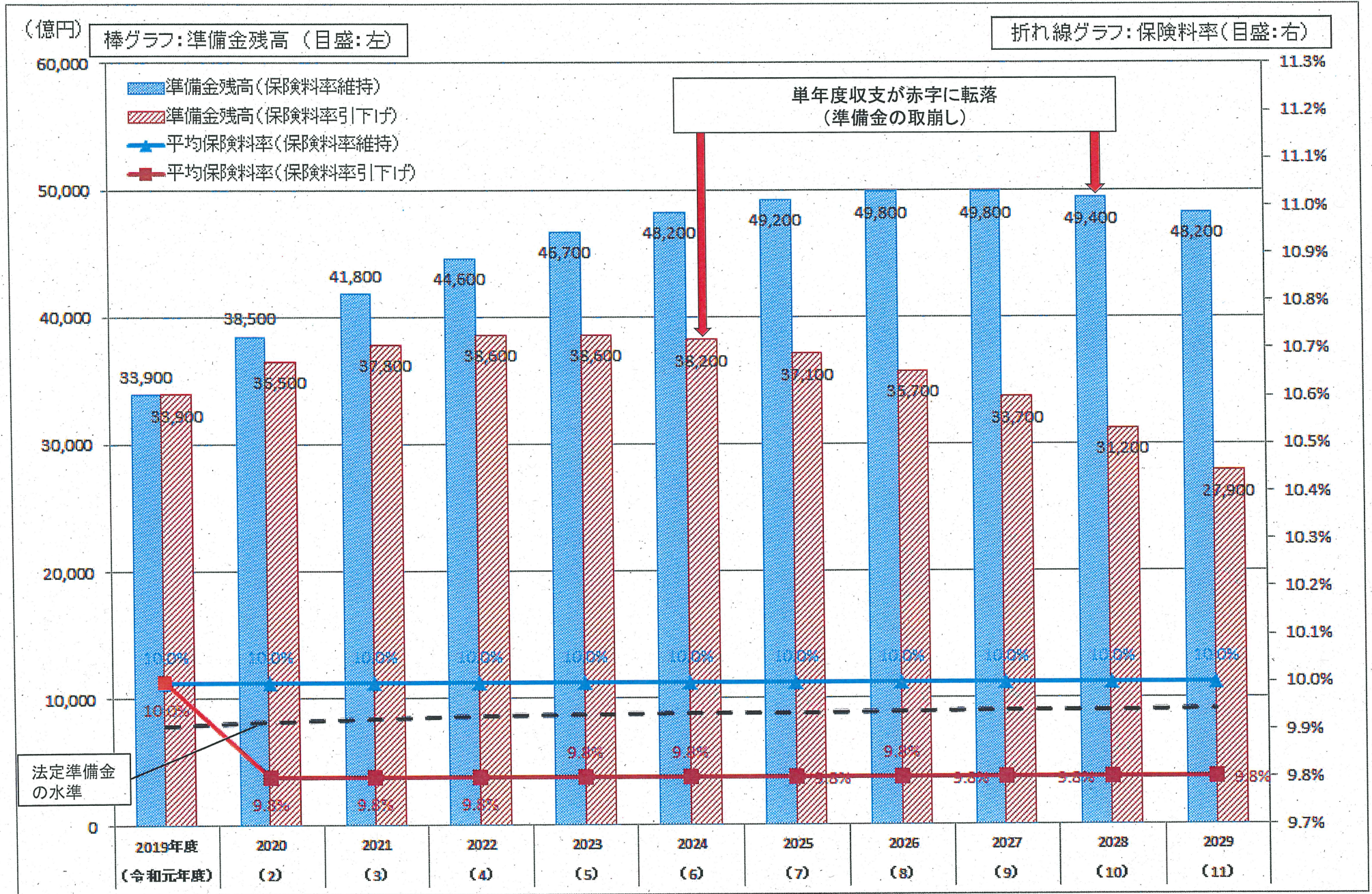
【Ⅱ. 賃金上昇率:2021年度以降 0.6%】

- ・ 現在の平均保険料率10%を維持した場合、2024年度には単年度収支差が赤字となり、以降準備金残高が年々減少するものの、2029年度まで準備金残高が法定準備金を上回る。
- ・ 仮に2020年度（令和2年度）以降の平均保険料率を9.8%に引き下げた場合には、2022年度以降準備金を取崩すことにより、2028年度までは保険料率を維持できるものの、2029年度には10.3%に達する。

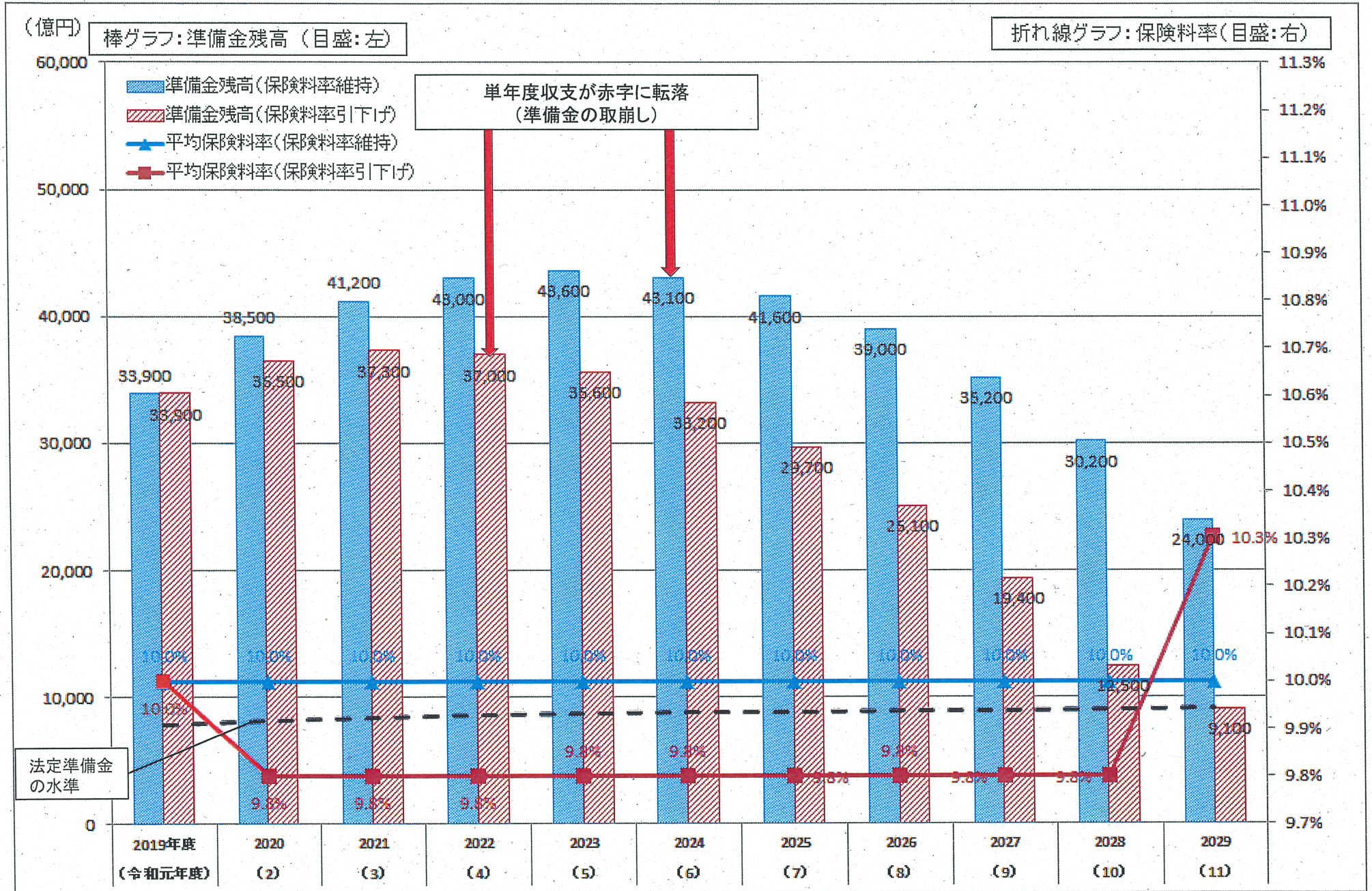
【Ⅲ. 賃金上昇率:2021年度以降 0.0%】

- ・ 現在の平均保険料率10%を維持した場合、2023年度には単年度収支差が赤字となる。以降、準備金残高を取崩すことにより2028年度までは保険料率を維持できるものの、2029年度には11.0%に達する。
- ・ 仮に2020年度（令和2年度）以降の平均保険料率を9.8%に引き下げた場合には、2022年度以降準備金を取崩すことにより、2026年度までは保険料率を維持できるものの、2027年度からは年々上昇を続け、2029年度には11.2%に達する。

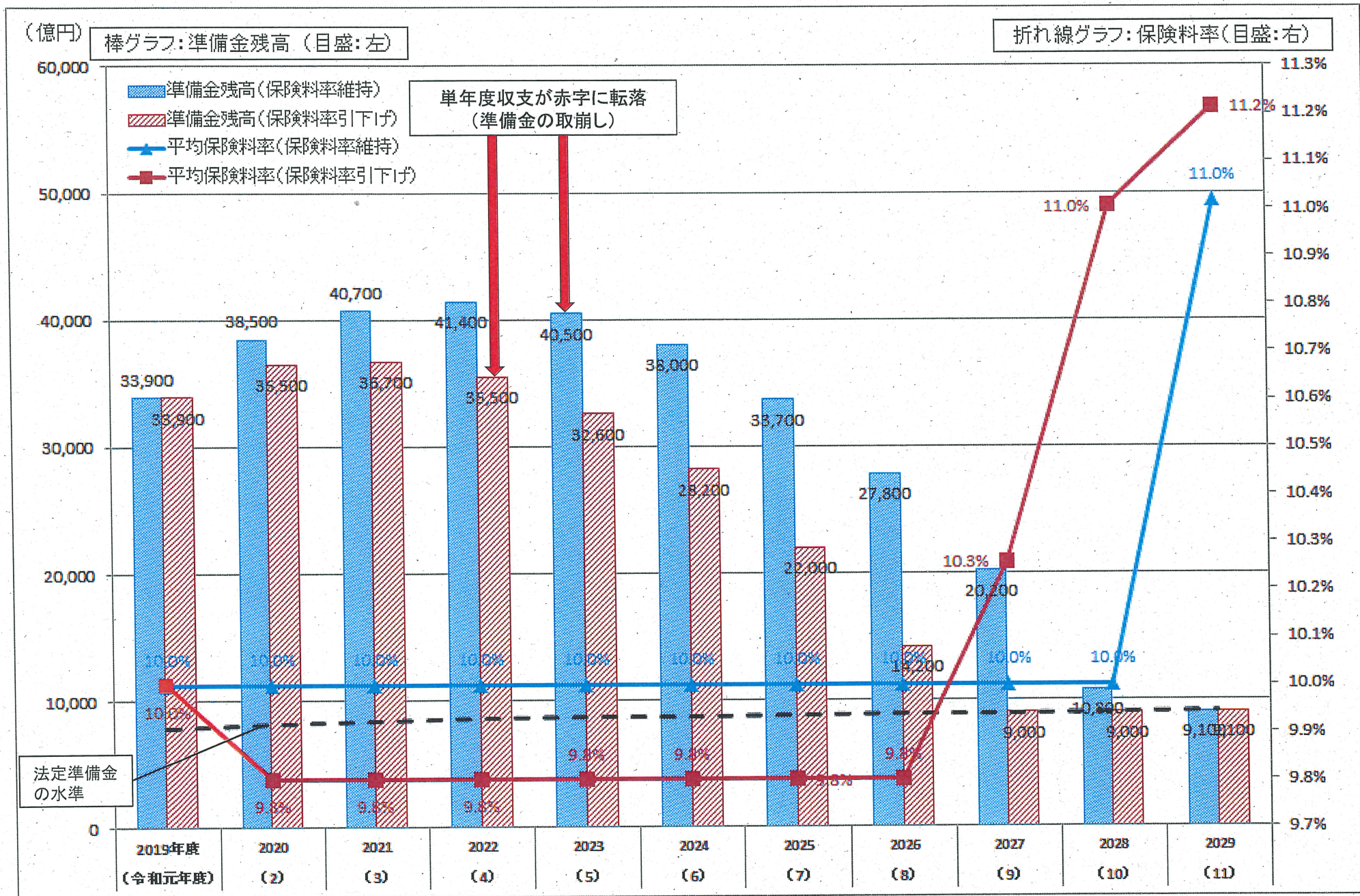
I. 2021年度以降の賃金上昇率・1.2%の場合



Ⅱ. 2021年度以降の賃金上昇率・0.6%の場合



Ⅲ. 2021年度以降の賃金上昇率・0.0%の場合



4.令和2年度都道府県単位保険料率のごく粗い試算

○平均保険料率10%の場合

		インセンティブ 反映前	(参考)インセン ティブ反映後※3
最高料率		10.77%	10.74%
現在からの変化分	(料率)	+0.02%	▲0.01%
	(金額)※2	+28円	-14円
最低料率		9.59%	9.57%
現在からの変化分	(料率)	▲0.04%	▲0.06%
	(金額)※2	-56円	-84円

※1 数値は、政府の予算セット時の計数で算出すると異なる結果となる場合がある。

※2 金額は、標準報酬月額28万円の被保険者に係る保険料負担(月額。労使折半後)の前年度からの増減。

※3 インセンティブ分は、平成30年度実績【速報値】を用いた。

＜参考＞ 平成31年度(令和元年度)都道府県単位保険料率
(平均保険料率10%、激変緩和率8.6/10)

最高料率	10.75%
最低料率	9.63%

5.宮城支部一人当たりの医療費

(単位:円)

	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
1 佐賀	188,369	190,571	196,615	197,761
2 香川	182,694	181,514	186,726	188,987
3 北海道	181,339	181,047	185,437	188,061
4 徳島	179,580	180,489	185,293	186,483
5 福岡	179,304	179,454	183,811	186,148
6 岡山	178,637	179,393	183,567	185,922
7 山口	177,951	178,311	183,529	185,103
8 長崎	177,785	大分 177,896	山口 183,091	山口 184,865
9 熊本	177,091	長崎 177,539	山口 182,137	高知 184,274
10 高知	176,993	熊本 177,328	高知 181,958	岡山 183,925
11 秋田	176,898	秋田 176,753	大分 181,612	大版 183,539
12 大分	176,788	高知 176,519	秋田 180,920	大分 183,504
13 大版	175,610	大版 176,239	大版 180,863	長崎 183,142
14 愛媛	174,952	島根 174,883	島根 179,526	兵庫 182,684
15 島根	174,244	兵庫 174,542	兵庫 179,183	鹿児島 182,352
16 広島	173,897	愛媛 173,340	鹿児島 178,232	島根 181,442
17 兵庫	173,516	鹿児島 173,293	和歌山 177,994	和歌山 179,419
18 鹿児島	172,857	広島 172,967	山形 177,569	宮城 179,165
19 石川	171,176	和歌山 172,837	宮城 177,240	山形 178,958
20 和歌山	170,552	宮城 171,927	広島 176,967	愛媛 178,898
21 全国平均	170,422	石川 171,465	愛媛 176,397	奈良 178,664
22 宮城	170,178	山形 170,816	奈良 175,545	広島 178,621
23 山形	169,980	全国平均 170,628	全国平均 174,947	石川 177,510
24 鳥取	169,848	奈良 170,151	宮崎 174,714	全国平均 177,300
25 青森	169,551	鳥取 169,279	石川 174,572	鳥取 176,689
26 山梨	169,541	青森 169,041	京都 174,007	京都 176,635
27 奈良	169,264	京都 168,865	鳥取 173,831	神奈川 175,640
28 京都	169,058	宮崎 168,749	沖縄 173,279	青森 175,471
29 神奈川	168,409	神奈川 168,651	青森 172,918	沖縄 175,138
30 宮崎	168,233	山梨 168,624	神奈川 172,467	福島 175,096
31 福島	168,186	福井 168,095	山梨 172,304	福井 175,077
32 岐阜	167,598	福島 167,348	栃木 171,981	宮崎 174,060
33 福井	167,223	沖縄 167,314	福島 171,830	愛知 173,501
34 愛知	166,823	東京 167,291	東京 171,422	東京 173,417
35 沖縄	166,800	愛知 166,819	愛知 171,016	岐阜 173,074
36 東京	166,780	栃木 166,658	三重 170,306	栃木 173,070
37 栃木	166,715	岐阜 166,399	岐阜 170,289	山梨 172,159
38 群馬	165,661	三重 166,374	福井 169,866	岩手 171,662
39 三重	165,626	茨城 165,994	滋賀 169,458	茨城 171,481
40 茨城	165,354	群馬 165,690	茨城 169,186	三重 171,186
41 千葉	165,335	千葉 165,429	群馬 169,096	滋賀 170,680
42 滋賀	165,184	岩手 165,063	岩手 169,068	千葉 170,654
43 岩手	163,793	滋賀 164,515	千葉 168,070	群馬 170,420
44 埼玉	162,867	埼玉 163,155	埼玉 166,922	埼玉 169,697
45 静岡	160,419	静岡 160,743	静岡 165,231	静岡 168,280
46 富山	158,944	富山 159,958	富山 163,212	長野 164,675
47 新潟	156,370	長野 157,491	長野 161,657	富山 164,591
48 長野	156,053	新潟 157,130	新潟 161,316	新潟 164,092

	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
1 佐賀	59,161	61,306	64,824	64,172
2 長崎	58,948	長崎 58,180	長崎 59,714	北海道 60,934
3 北海道	57,359	北海道 57,281	沖縄 59,262	沖縄 60,109
4 沖縄	56,171	沖縄 56,895	北海道 58,741	長崎 59,668
5 高知	56,016	大分 56,525	高知 57,712	鹿児島 59,297
6 鹿児島	55,581	鹿児島 56,014	鹿児島 57,450	高知 59,076
7 大分	55,560	福岡 55,694	島根 57,414	熊本 58,826
8 福岡	55,253	高知 55,462	熊本 57,162	福岡 58,195
9 島根	55,008	島根 55,395	大分 57,134	島根 57,963
10 熊本	54,556	山口 54,137	福岡 57,105	大分 57,638
11 石川	53,387	熊本 54,082	石川 56,230	鳥取 56,814
12 愛媛	53,286	石川 53,969	山口 55,465	山口 56,307
13 山口	53,088	福井 53,851	宮崎 55,370	石川 55,681
14 福井	52,954	香川 53,694	香川 54,726	秋田 55,593
15 香川	52,738	徳島 53,341	鳥取 54,517	香川 55,204
16 鳥取	52,715	鳥取 53,154	徳島 54,062	福井 55,185
17 秋田	52,455	秋田 52,755	福井 53,958	徳島 54,333
18 徳島	52,433	愛媛 52,368	秋田 53,514	宮崎 54,220
19 宮崎	52,055	宮崎 52,178	岡山 53,206	奈良 54,077
20 岡山	50,988	岡山 50,905	山形 52,817	愛媛 53,549
21 奈良	49,652	奈良 50,675	愛媛 52,533	岡山 53,305
22 滋賀	49,632	山形 50,243	奈良 52,329	兵庫 52,397
23 京都	49,352	滋賀 50,065	滋賀 51,111	山形 52,007
24 山形	49,344	大版 49,756	大版 51,077	京都 51,981
25 大版	49,173	京都 49,657	京都 50,975	大版 51,838
26 兵庫	48,626	兵庫 49,315	和歌山 50,503	全国平均 51,238
27 広島	48,580	広島 49,164	兵庫 50,461	広島 51,163
28 全国平均	48,457	全国平均 48,989	全国平均 50,193	滋賀 51,129
29 青森	47,936	宮城 48,787	宮城 50,016	宮城 51,045
30 宮城	47,669	富山 48,498	広島 49,893	福島 50,819
31 富山	47,045	和歌山 48,436	富山 49,418	和歌山 50,718
32 福島	46,911	岩手 48,193	山梨 49,016	岩手 49,925
33 山梨	46,286	山梨 47,434	福島 48,598	青森 49,855
34 長野	46,027	青森 47,298	岩手 48,582	富山 49,048
35 岩手	45,981	長野 47,104	青森 48,493	長野 48,977
36 和歌山	45,879	群馬 46,729	群馬 47,936	山梨 48,788
37 群馬	45,674	福島 46,551	長野 47,851	群馬 48,759
38 三重	45,430	三重 46,491	三重 47,452	神奈川 48,027
39 岐阜	44,980	千葉 45,304	栃木 46,458	三重 47,940
40 千葉	44,489	神奈川 45,257	神奈川 45,978	千葉 47,648
41 神奈川	44,268	茨城 45,000	茨城 45,920	茨城 47,481
42 栃木	44,019	岐阜 44,967	岐阜 45,896	岐阜 47,425
43 茨城	43,915	東京 44,517	千葉 45,895	埼玉 47,086
44 埼玉	43,890	栃木 44,294	東京 45,316	栃木 46,989
45 東京	43,670	埼玉 44,249	埼玉 45,308	東京 46,317
46 愛知	43,110	愛知 43,681	新潟 44,837	新潟 45,988
47 新潟	42,536	新潟 43,004	愛知 44,454	愛知 45,343
48 静岡	41,737	静岡 42,615	静岡 44,129	静岡 45,188

	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
1 佐賀	110,818	佐賀 110,381	佐賀 112,581	佐賀 113,929
2 香川	110,538	香川 107,694	香川 111,514	香川 111,790
3 岡山	107,743	徳島 106,995	徳島 110,047	秋田 110,313
4 徳島	106,803	岡山 106,964	岡山 109,456	徳島 110,279
5 山口	106,387	山口 106,368	宮城 109,126	宮城 109,848
6 秋田	106,212	熊本 106,188	熊本 108,877	岡山 109,346
7 広島	106,175	秋田 105,443	秋田 108,514	熊本 109,078
8 熊本	106,027	宮城 105,316	山口 108,460	山口 109,027
9 和歌山	106,003	和歌山 105,184	和歌山 107,944	兵庫 108,686
10 栃木	105,654	栃木 105,036	栃木 107,932	和歌山 108,618
11 山梨	105,502	青森 104,811	兵庫 107,647	大版 108,551
12 宮城	104,947	兵庫 104,622	青森 107,462	山形 108,532
13 青森	104,897	大分 104,616	大分 107,423	大分 108,365
14 兵庫	104,852	宮城 104,397	広島 107,293	青森 108,203
15 愛媛	104,800	大版 104,144	大版 106,996	栃木 108,030
16 神奈川	104,686	愛媛 103,634	北海道 106,778	北海道 107,795
17 大版	104,602	神奈川 103,600	山形 106,681	広島 107,488
18 大分	104,533	北海道 103,532	神奈川 106,373	愛媛 107,351
19 北海道	104,517	福島 103,503	高知 106,265	神奈川 107,061
20 福島	104,082	高知 103,444	愛媛 106,176	福岡 106,947
21 福岡	103,998	福岡 103,349	東京 105,768	高知 106,785
22 茨城	103,778	山梨 103,121	福島 105,762	愛知 106,583
23 高知	103,656	茨城 102,983	福岡 105,720	福島 106,478
24 愛知	103,555	東京 102,766	愛知 105,568	東京 106,437
25 東京	103,371	山形 102,671	島根 105,281	全国平均 106,148
26 岐阜	103,232	島根 102,596	全国平均 105,244	島根 105,961
27 全国平均	103,154	愛知 102,575	茨城 104,965	奈良 105,438
28 山形	103,076	全国平均 102,464	山梨 104,874	茨城 105,429
29 島根	102,873	岐阜 101,612	奈良 104,314	静岡 105,362
30 群馬	102,627	三重 101,424	岐阜 104,197	鹿児島 105,262
31 三重	102,109	群馬 101,332	三重 104,004	岐阜 104,935
32 静岡	102,080	静岡 101,064	静岡 103,752	京都 104,748
33 千葉	101,838	千葉 100,950	京都 103,688	山梨 104,441
34 奈良	101,540	奈良 100,939	長崎 103,453	石川 104,229
35 石川	101,328	長崎 100,839	群馬 103,434	三重 104,063
36 京都	101,149	石川 100,573	鹿児島 103,374	長崎 103,920
37 長崎	100,725	京都 100,247	千葉 102,764	群馬 103,678
38 鹿児島	100,511	鹿児島 100,247	埼玉 102,631	岩手 103,632
39 埼玉	100,486	埼玉 100,012	岩手 102,447	埼玉 103,347
40 岩手	99,798	宮崎 99,399	宮崎 101,921	千葉 103,206
41 鳥取	99,720	岩手 99,890	石川 101,329	福井 102,752
42 宮崎	99,292	鳥取 98,367	鳥取 101,129	宮崎 102,125
43 福井	98,462	福井 98,096	滋賀 100,130	鳥取 101,332
44 滋賀	98,109	滋賀 96,593	福井 99,527	滋賀 100,916
45 新潟	96,570	新潟 96,591	新潟 98,751	新潟 99,966
46 富山	95,560	富山 94,819	長野 96,995	長野 98,407
47 沖縄	93,999	長野 93,992	沖縄 96,875	富山 97,952
48 長野	93,989	沖縄 93,443	富山 96,844	沖縄 97,394

	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
1 大阪	21,835	大阪 22,340	大阪 22,790	大阪 23,150
2 徳島	20,272	徳島 20,711	徳島 21,184	兵庫 21,601
3 愛知	20,157	兵庫 20,605	兵庫 21,075	愛知 21,575
4 福岡	20,053	愛知 20,562	愛知 20,994	徳島 21,535
5 兵庫	20,037	岡山 20,442	岡山 20,868	福岡 21,342
6 岡山	19,906	福岡 20,411	福岡 20,742	岡山 21,274
7 東京	19,740	香川 20,126	香川 20,486	香川 21,068
8 北海道	19,462	東京 20,008	東京 20,338	岐阜 20,715
9 神奈川	19,456	岐阜 19,820	岐阜 20,196	東京 20,663
10 香川	19,418	神奈川 19,794	神奈川 20,117	神奈川 20,552
11 岐阜	19,386	北海道 19,676	北海道 19,918	北海道 20,259
12 広島	19,143	広島 19,406	広島 19,782	和歌山 20,084
13 千葉	19,007	和歌山 19,217	和歌山 19,546	広島 19,869
14 全国平均	18,810	千葉 19,175	全国平均 19,509	全国平均 19,922
15 和歌山	18,669	全国平均 19,174	千葉 19,411	京都 19,906
16 京都	18,557	京都 18,961	京都 19,344	千葉 19,800
17 埼玉	18,490	埼玉 18,894	佐賀 19,209	佐賀 19,660
18 山口	18,476	山口 18,888	山口 19,165	長崎 19,554
19 佐賀	18,391	佐賀 18,884	埼玉 18,983	山口 19,530
20 秋田	18,232	秋田 18,555	長崎 18,971	埼玉 19,263
21 長崎	18,112	奈良 18,537	奈良 18,902	秋田 19,197
22 三重	18,087	長崎 18,521	秋田 18,893	三重 19,183
23 奈良	18,071	三重 18,459	三重 18,850	奈良 19,149
24 岩手	18,013	山梨 18,070	山梨 18,414	山梨 18,930
25 山梨	17,753	茨城 18,011	茨城 18,301	滋賀 18,635
26 茨城	17,661	岩手 17,980	滋賀 18,218	茨城 18,570
27 宮城	17,561	山形 17,902	鳥取 18,185	鳥取 18,543
28 山形	17,560	滋賀 17,856	宮城 18,098	山形 18,419
29 滋賀	17,443	宮城 17,823	山形 18,070	高知 18,413
30 鳥取	17,413	鳥取 17,759	岩手 18,039	宮城 18,271
31 群馬</				